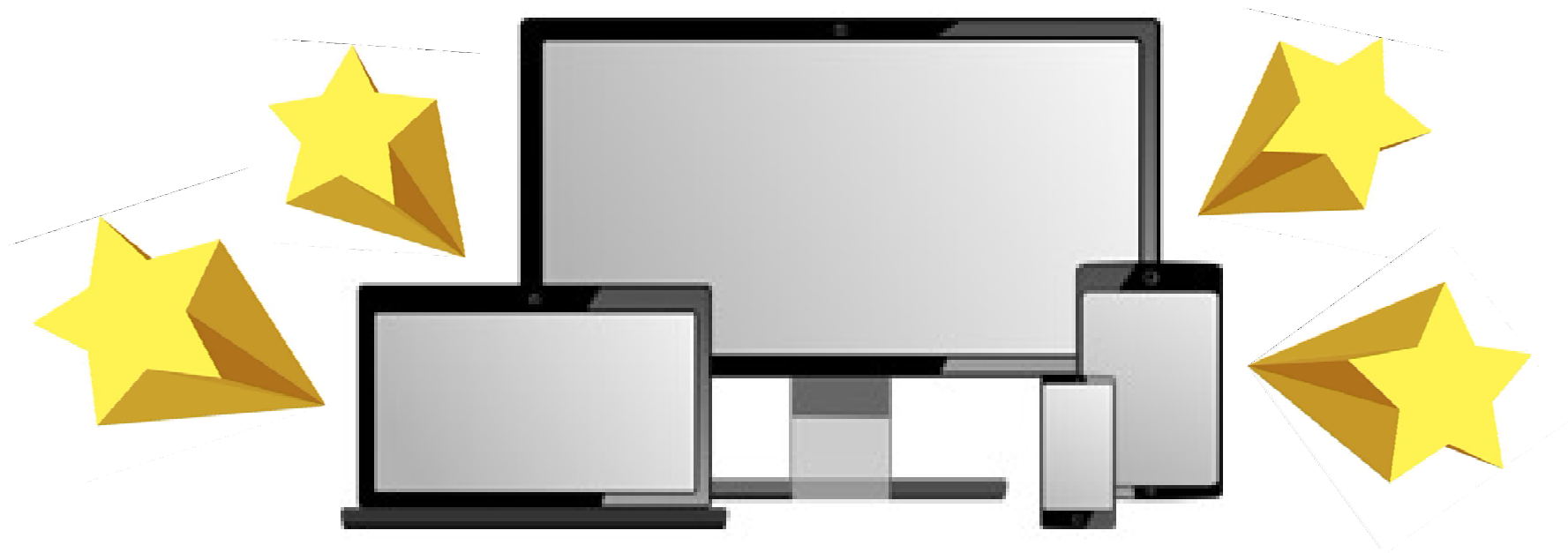


# ICTを用いた多職種連携 ポピーねっとやまがたの普及活動



山形市医師会 在宅医療・介護連携室ポピー  
ポピーねっとやまがた窓口担当  
鹿野 詩子

MedicalCare STATION

完全非公開型 医療介護専用SNS

メディカルケアステーションが  
理想の医療・介護を実現します。

無料でご利用いただけます。

こちらのサイトからは医療介護関係者の方のみ登録可能となります。

ログイン

新規登録

全国180以上の医師会や自治体で採用  
完全非公開型 医療介護専用SNS

お知らせ

2017/3/1

MCSは、全国180ヶ所以上の医師会で正式採用されています。

2015/7/15

「MCS」と「ID-Link」とのシステム連携を発表しました。

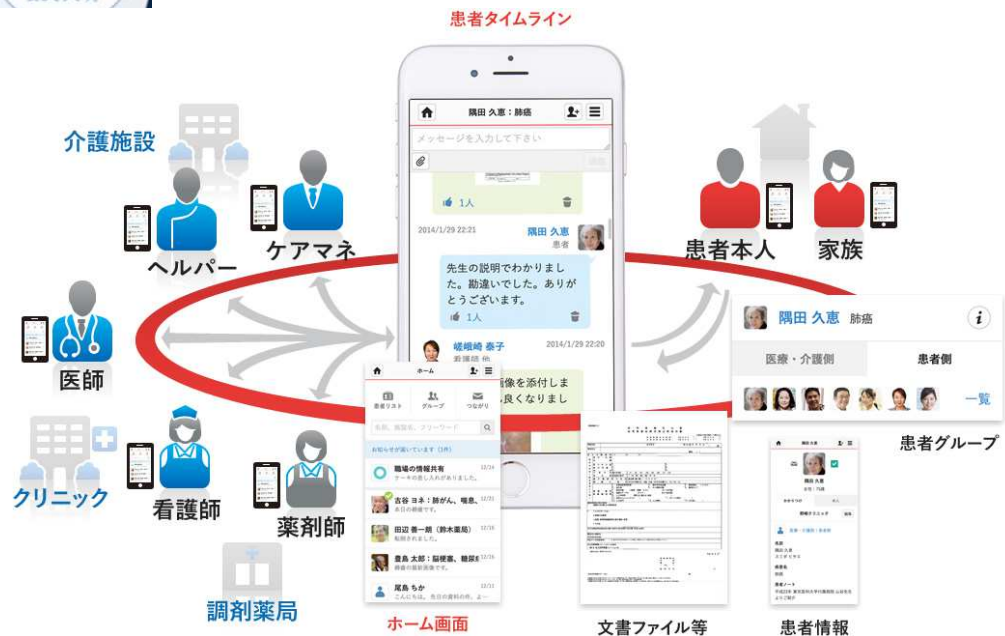
2015/2/2

厚生労働省の広報誌「厚生労働」に掲載されました。

2015/1/21

(株)日本エンフレース社

メディカルケアステーション (MCS)



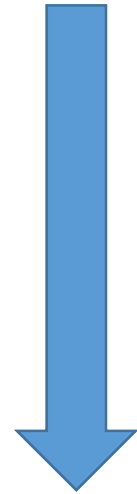
# ・H29年3月 山形市内の運用開始(ポピーが事務局)

登録事務・お問い合わせ対応

ポピーねっとやまがたのホームページ管理

ログイン  
できない

使い方が  
わからない



登録者数・投稿数が増えず

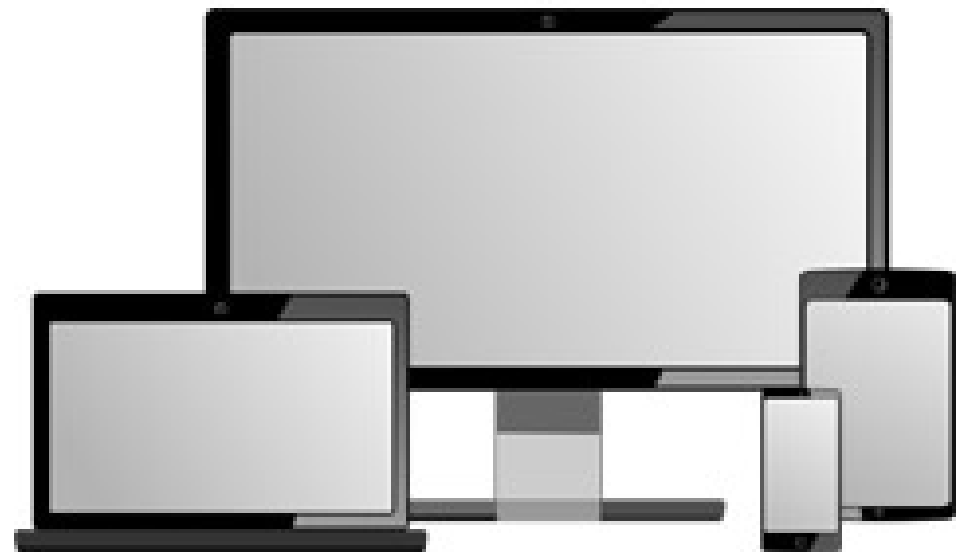
システムへの誤解  
(iPadがないと使えないなど)

活用されない、ログインされていない

ポピーねっとグループに入れない  
→つながりがつukれない



# **普及の前に システムの理解や 使い方の支援が必要**



- ・出張勉強会の企画・実施
- ・アンケートの実施・参加者からの意見を普及の参考に
  - 例 ・連携とりにくい大きな病院の医師に是非使ってもらいたい
  - ・薬局と連携をとりたい・事業所内の情報共有にも使える
  - ・独居の方や家族が遠方の場合などのネットワーク作りに使える
- ・設定支援・フォローなど
- ・不安のある方には最初のログインを確認・画面設定

# ・出張勉強会

事業所に出向き、使い方や活用の仕方などの説明の後  
実際にMCS画面を見たいさわったりする体験も行う。

登録済みの事業所では  
それぞれのアカウント  
でログインして操作



登録前の事業所では  
実際の画面を  
見ていただいて



# ・設定支援

ファーストログインまでしっかりフォロー

「ポピーねっとやまがた」グループに入れたか確認

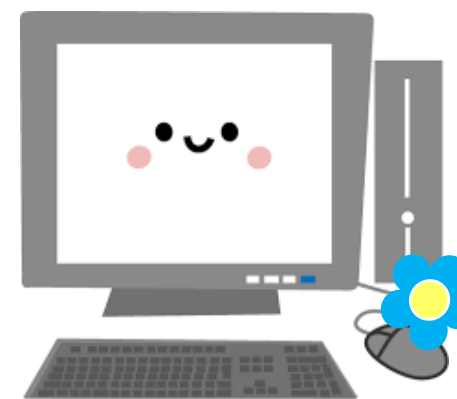
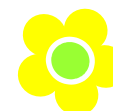
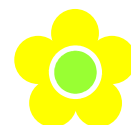
実際につながる多職種を見てもらう  
メッセージの送信

アクセスしやすい環境設定

ホーム画面にアイコンを設定

再ログインできるか確認

パスワード入力（全角・半角・大小文字）  
再設定など



## ・その他の支援

「患者タイムラインを作る」「多職種を招待する」等  
使い方が分からないときに

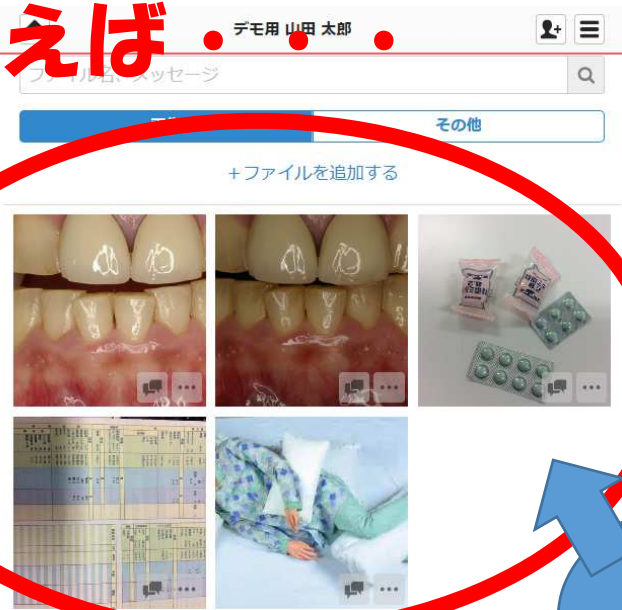
患者参加の際の患者側の設定支援  
(登録・使い方・設定 など)

参画してほしい事業所への詳しい説明など

・**便利機能**のアピール



例えば...



患者ごと  
時系列に  
写真整理



みんなで共有

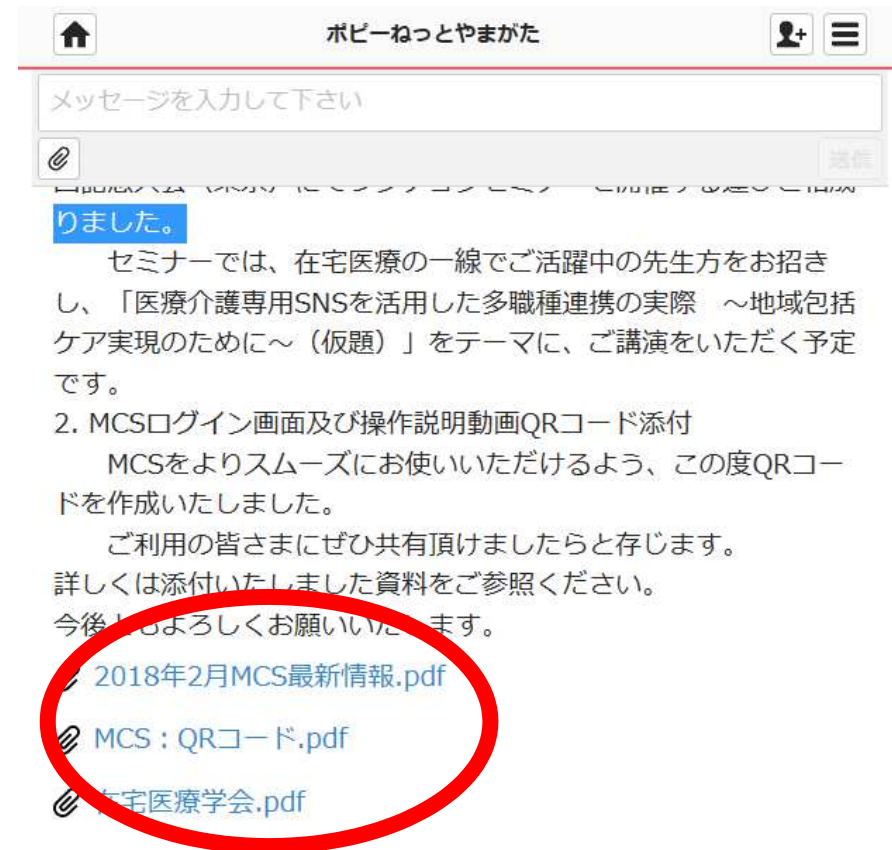


文書も時系  
列に保管

投稿すれば  
システムに保管されるので  
端末のデータは  
削除できる

データ整理に活用

# 例えば・・・



グループ内メンバー  
にイベントの告知

団体やグループの  
お知らせに活用

## 支援の中から 動きのあった支援をご紹介します①

## 訪問看護ステーションでの出張勉強会

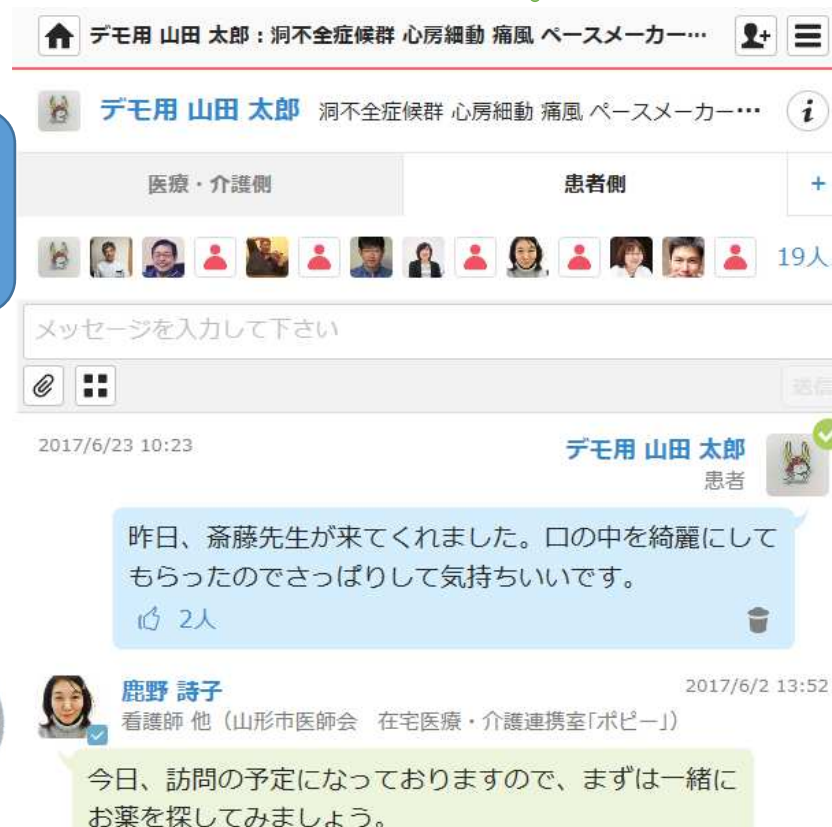
## 看護師が、患者タイムラインの中の

患者様と医療者間のコミュニケーション機能に着目

# 活用の イメージ



Aさんのご家族に  
いいかも



**Aさんは70代前後の女性**

**主な介護者は夫**

**寝たきり・意思疎通ができない**

**熱発や呼吸状態の変化など  
バイタルに変動がある**

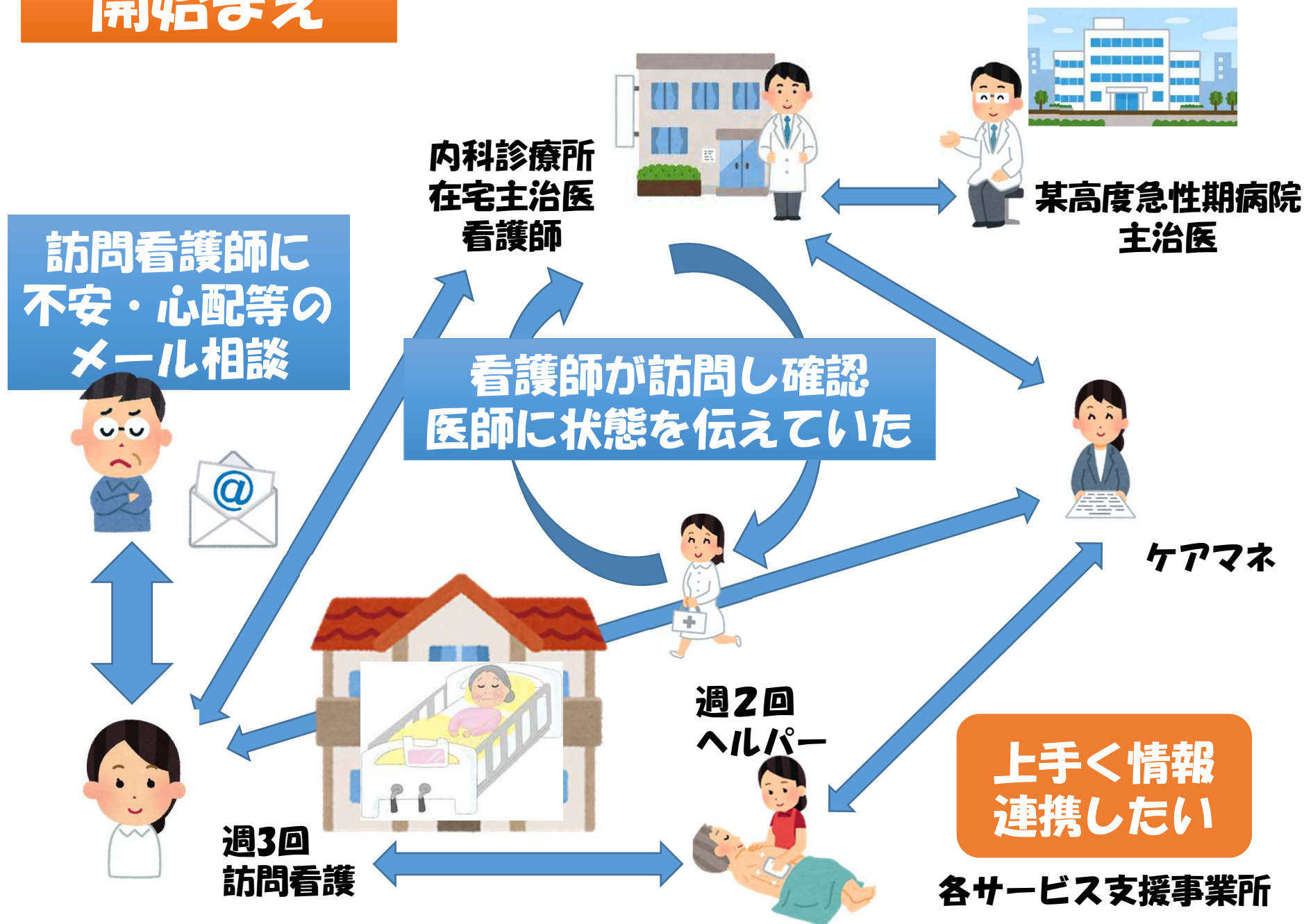
**褥創がある**



**Aさんの介護者である夫は**

**不安があると訪問看護ステーションにメールで問合せをする**

# 開始まえ



# ・在宅の主治医の参画に向けて

Aさんの在宅主治医（診療所）への説明。  
（訪問看護師からも連絡を入れていただく）



診療所の看護師が  
出張勉強会を希望

PC操作の苦手な医師を  
看護師がフォロー

- ・ 連絡を受け看護師が訪問、医師に状況を伝えていた。
- ・ 今後も看取り等の場面で活用したい。
- ・ 地域の多職種（薬剤師・フットケアなど）と情報交換したい



登録に向けた手続きへ動き

# 患者参加のための手続き・設定へ

**患者様ご家族のスマホの設定支援**  
(システム概要・同意書は訪問看護師から説明済み)

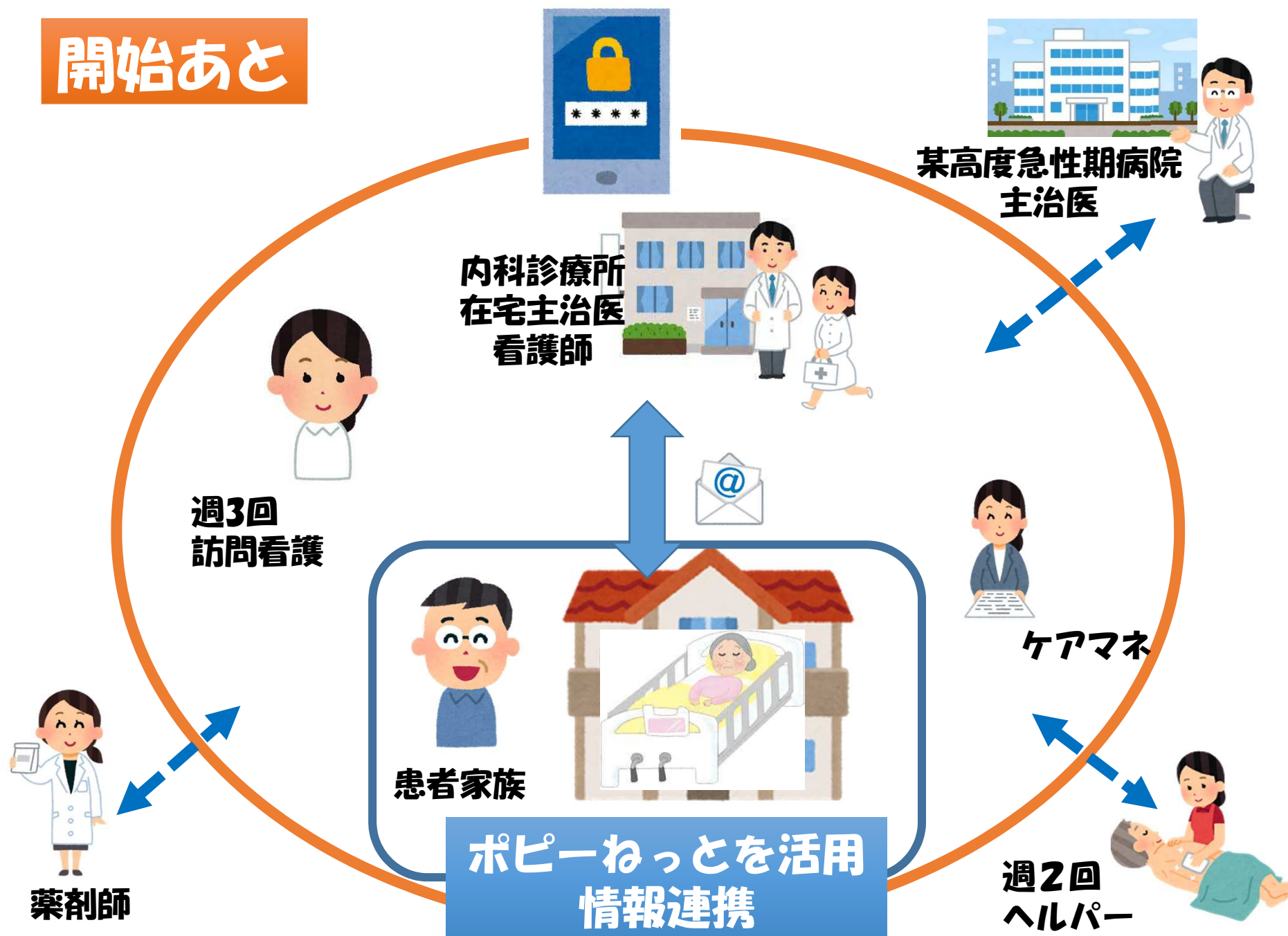


## 貴重な患者家族（介護者）の声

- ・ ケアマネともっと連絡をとりたい
- ・ ○○病院（主疾患の病院主治医）の先生も入ってほしい
- ・ 地域包括ケアとか多職種連携とかいうなら  
みんなで行っていかないといけない

➡ **患者参加のタイムライン立上げ**  
**訪問看護が中心（タイムライン管理者）になり**  
**診療所医師・ケアマネと情報連携開始**

開始あと



# 訪問看護師のコメント

- 内出血斑ができたときに、ケアマネと写真を共有することで日々の変化を細かく捉えることができた。
- （一緒に支援に入ることがない）ケアマネとの情報共有に活用できた。
- 医師も返事をくれる。
- 写真で情報共有できる。言葉より伝わる。活用できる。



# 患者や家族の支援のポイント

- ・ **使える状態まで設定する**  
登録だけではなく多職種招待まで
- ・ **活用状況のモニタリング（設定～3ヶ月位）**  
実際に使って理解していただき  
活用できていないところをフォロー
- ・ **患者様を取り巻く支援者へ働きかける**  
より情報連携しやすく、つながりやすく、

# 支援の中から 動きのあった支援をご紹介します②

訪問看護ステーションより

Bさんの娘さんがネットやスマホに詳しい。  
ポピーねっとの話をしたら使ってみたいと言っている。



**Bさん 男性**

**B総合病院の神経科医師が主治医 他科も全てB病院  
寝たきり、状態変化あり**



顔写真も  
設定



**ご自宅へ伺い患者設定の支援  
同居の娘さんの他、東京の娘さんも登録したい**

訪問看護ステーション

関東に住む  
次女さん

登録できず



主治医が勤務する総合病院

参画のお願い



病院連携室

検討課題が多く  
参画できずと...

患者タイムライン  
が作れなかった...

招待



Bさん  
長女さん

ケアマネ



ポピーねっと運用ルールでは  
主治医の参画が得られない場合  
患者タイムライン機能を  
使うことができない。



病院の医師の参画が  
得られるよう働きかけ



タイムライン  
ではなく  
1対1の画面  
でやりとり



今後の **課題**

# 設定支援から1ヶ月後、Bさんの長女さんへモニタリング 『使っていただいていますか？いかがですか？』

- ・ 緊急時はもちろん電話を使用
- ・ 今すぐというほどではなけれど心配で状況を伝えたいときに活用している。  
(カテーテルがはずれそう、など)
- ・ 写真で状況を伝えることができ便利
- ・ 入院時も活用
  - ・ 医師からの説明が分からなかった  
ので説明内容を送って説明して  
もらった。
  - ・ 入院中の状態も伝えることができた。

とても便利です  
すごく使っています



# 訪問看護師にも状況を確認



- ・ 家族が普段の様子を細かく報告。
- ・ 本人の在宅生活が身近に感じられる。
- ・ 本人の在宅生活の様子その他、入退院で家族が指導や説明など理解できずに困っている状況等もよく分かる。
- ・ インスリンが導入となった時に、家族は指導を受けたけれどわからない状況があった。訪問に行ったときに細かい所まで指導できた。
- ・ 固定が緩んだとき、創のガーゼがはがれたときなど、家族が再固定。その前後の写真を家族が投稿し報告。
- ・ 訪問前の状況確認に活用

**エピソードも盛り込み、在宅療養日記のよう**  
 **病院の方にも是非みてもらいたい。**

・ポピーねっと登録事業所数 **36事業所**

**82事業所**

診療所 8      歯科診療所 3      訪問看護ST 6  
薬局 9      地域包括 3      居宅 2

・ポピーねっと登録職種別人数 **106名**

**180名**

医師 8名  
歯科医師 2名  
歯科衛生士 4名  
薬剤師 24名  
看護師 48名  
ケアマネ 19名



(平成30年5月末現在)

# 患者タイムライン 22グループ

(患者・患者家族参加タイムライン 2グループ)

この後、実際に患者タイムラインを活用していただいた  
多職種の皆さんから感想をお聞きしたいと思います



# 普及活動を通して見えてきた課題・今後の展開

- ・大きな病院の医師の参画・連携室への普及
- ・診療所の医師への普及
- ・ケアマネやヘルパー事業所への普及
- ・登録ユーザーのうち、ポピーねっとやまがたのグループに入れていない方への支援
- ・患者さん・ご家族参加事例への支援



患者タイムラインを作りやすく

医療と介護の情報連携ツールとして使いやすく

ログインしやすい設定  
つながり機能でやりとりしやすく





山形市 ポピー

## 山形市 ポピー でHP検索

すべて

画像

ショッピング

地図

約 261,000 件 (0.68 秒)

《月刊ポピー》各申し込み受付 - popy23.com

[www.popy23.com/](http://www.popy23.com/)

学校に準拠したお話し見本(無料)をお届けします。1/3ヶ月購入も大好評受付中。

お話し見本請求 - 1ヶ月・3ヶ月購入

幼児ポピー - 最低 ¥980/月 - カルキュラムで学習 - もっと見る

山形市医師会「在宅医療・介護連携室」

[www.yamagata-shi-ishikai.or.jp/zaitaku/](http://www.yamagata-shi-ishikai.or.jp/zaitaku/)

次回(6月21日)在宅ケア勉強会でポピーねっとやまがたの報告をいたします。2018-05-15 平成30年度 ポピー出張勉強会 お知らせ ... 6月12日(13時~17時)大阪府福祉部主催「在宅医療・介護連携推進事業研修会」にて「ポピーの取組み」を報告。

このページに複数回アクセスしています。前回のアクセス: 18/04/15

ポピーねっとやまがた

ポピーねっとやまがたとは、山形市医師会では、医療介護専用の完全非...

入退院支援ツール

山形市 退院支援フロー(地域版) 山形市退院支援フロー(地域版)表紙 ...

山形市医師会「在宅医療・介護

在宅医療サービス情報

独自の検索システム「在宅医療サービス情報」から在宅医療に携わる診...

ポピー ミニ講座 開始

ポピー ミニ講座 開始。009. 研修お知らせ 10月14日・9月9日、...

在宅医療・介護連携室 ポピー

ポピーねっと  
手続き・各種様式  
出張勉強会申込み  
使い方動画 など

ホーム

事業紹介

研修スケジュール

医療・介護情報

入退院支援ツール

ポピーねっとやまがた

リンク集

山形市医師会 在宅医療・介護連携室「ポピー」

Yamagata City Medical Association  
cure and care coordination office

山形市医師会在宅医療・介護連携室ポピーは、

## **ポピーねっとに関するお問合せ・設定に関すること・疑問など**

**山形市医師会 在宅医療介護連携室ポピー ポピーねっと窓口担当 鹿野まで**

**Mail : [poppy@yamagata.med.or.jp](mailto:poppy@yamagata.med.or.jp)**

**Tel : 023-641-5555**



# **ご静聴ありがとうございました**